

化学物質環境実態調査（通称：エコ調査）について

【化学物質エコ調査とは？】

私たちが日ごろ使っている製品は、化学物質のさまざまな性質を利用して作られています。化学物質は、私たちの生活の中では欠かすことのできないものとなっていますが、その一方でその生産、使用、廃棄の仕方によっては、人の健康や動植物に悪い影響を与えてしまうおそれがあるものもあります。

環境省では、昭和49年から現在まで、化学物質エコ調査を毎年継続して行っており、化学物質を作ったり、使ったり、廃棄するときに環境中に出たものが、空気中や水中、川底や港にたまった泥、生物の体内などにどのくらいあるかを調べています。

たとえば、こんなふうに化学物質は環境の中へ出ていきます



※調査対象の例



出典：環境省 化学物質エコ調査ってどんな調査？

静岡県では、経年変化を見るために、天竜川と清水港それぞれの水質・底質について、環境省の委託によりモニタリング調査を実施しています。



天竜川調査の様子

天竜川河川敷にてスコップで泥を採取しています。



清水港調査の様子

調査船ひのこに乗り、清水港内の泥を引き上げています

これらの調査結果は、化学物質の環境へのリスクの判断や製造や輸入に関するルールづくりなどに役立てられています。

